

# Heartful Day

北条高校人権委員会

平成30年11月21日

No. 125

## 松山盲学校オープンスクール 「愛顔ふれあいフェスタ」に参加して

9月25日に、松山盲学校で行われた「愛顔ふれあいフェスタ」に、人権委員会の代表と有志の計8名で参加し、視覚障がいに対する理解を深めてきました。今回のハートフルデーでは、参加して感じたことや考えたことを紹介します。

テーマ：「体験！ 共感！ 理解！」

※ たくさんのアクティビティから、各自が5つずつ選んで、体験しました。



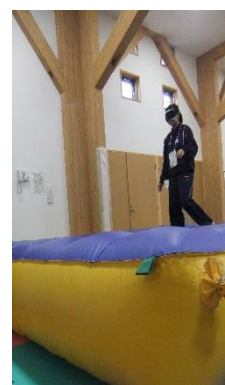
### (1) ドキドキ迷路 (8名体験)



- ★ アイマスクをただただ不安な気持ちでいっぱい、「見えない」という恐怖で足が震えました。風船に手が触れただけでもびっくりして、本当に恐かったです。目が見えない人々の不自由さが少し分かった気がして、街中で身体の不自由な人を見かけたら、**進んで声をかけたい**と思いました。**体験をしてみて分かることが沢山ある**と感じました。
- ★ 今回の体験では、行き止まりには人が立っていて教えてくれました。でも、実際に狭い道を通るなら、**土地勘が無ければ絶対に迷ってしまう**と感じ、細い道などで**目の不自由な人**に会ったら、**手助けしたい**と感じました。
- ★ 段ボールの壁を頼りに進みました。何度も段ボールにぶつかり、段ボールが無い場所では「本当にこの道で合っているのかな」と、とても不安になりました。**障がい物をよけることが難しく**、自分がどっちを向いているのかも分からなくなってしまいました。目からの情報が無い人にとって、「**誘導するもの(手すりや、点字ブロック等)**」が**どれだけ大切なのか**を実感しました。

### (2) エアトランポリン (8名体験)

- ★ 目隠しをした状態だと、揺れているトランポリンに寝転ぶだけでもとても怖いと感じました。**自分一人ではとても不安で、誰かの手を借りたいと強く感じました。**
- ★ 足場が不安定な場所を歩くのがとてもこわく、バランスも取れませんでした。少し揺れただけでも恐くて、**地震を想像**しました。目が見えなければ、何が起っているのか分からないし、一人で動くことはできないと思いました。今後、地震などの自然災害が起きたときには、**身体の不自由な方々の気持ちを考えて、サポートしたい**と感じました。



### (3) 触って知ろう 点字の世界 (4名体験)



- ★ 点筆をまっすぐ下ろすのが難しく、力が入ってしまい、1文字1文字にとっても時間がかかりました。**点字は身近な所に沢山あると分かり、親近感が湧きました。**

### (4) あん摩の紹介と体験 (1名体験)

- ★ あん摩をして貰ったのは初めてで、ちょうど良い押し加減で、**症状当に気持ち良かった**です。ツボも教えてみたいです。



でしたが、痛くもなに沿った施術で、本えて貰ったので、試

### (5) ゴールボール (8名体験)

～3人で声を掛け合って、音を頼りにボールを止めるゲーム。パラリンピックの種目の1つです～



★ 盲学校の人は仲間としっかり連携して、お互いに上手に声を掛け合って、生き生きとしていて、とても楽しそうでした。自分だけが動くのでは無く、協力し合えるスポーツで、私もとても楽しかったです。

★ ボールの転がってくる音だけを素早く聞き分けて、ボールを取るのとはとても難しく

は、本当

★ ボールの音をしっかりと聞く事がとても大切でした。視覚にくさど、聴覚の重要性和、チーム



て、ボールが取れた時に嬉しかったです。事と、真ん中の人の指頼れない状況での動きワークの大切さを学び

### (6) サウンドテーブルテニス (4名体験)

～鈴の入った球を転がして、対戦します。ネットの下に隙間があります～



★ 目隠ししないで体験した時は、上手にできましたが、目隠しすると、音だけでボールのある場所を予想して打つことが難しく、どこにボールがあるのか、すぐ分からなくなりました。右か左か位は聞き分けられましたが、正確な位置が分からなくて、とても難しかったです。

★ 盲学校の生徒さんがお手本を見せてくれた時は、簡単なスポーツなのかと思いましたが、実際に体験してみるととても難しかったです。盲学校の生徒さんの耳はとても繊細なのだ



情を持って無  
ました。仕  
そっと見守り  
ら声をかけら

### (7) 盲導犬のお仕事体験 (8名体験)

★ ハーネスを付けてお仕事中には、「愛視することが大切」であると聞き、正直、驚き事をしてる盲導犬を邪魔しないように、たいです。そして、本当に危険な時には、自れる人になりたいです。

### (8) その他のアクティビティ

今回の体験では参加した人はいませんでしたが、「ガイドヘルプ体験」もありました。また、雨天のために中止になりましたが「円周走」「ナイスキャッチ」も予定されていました。共同作業所などの作品販売もありました。参加者も多く、とても楽しいオープンキャンパスでした。

### 愛顔のふれあいフェスタに参加して

★ 盲学校の人と交流してみて、みんなとても明るくて楽しい人ばかりで、私たちと何も変わらな

いと感じました。同じ人間として、助け合って生活していきたいと感じました。

★ 今日のアクティビティでは、目が見えないと言うことの怖さや、不自由さを実感しました。目が見えない人たちの歩行の妨げになるようなものを道に置かないなど、自分にできることを考えて、していきたいです。

★ 盲学校の廊下には物が何もなくて、目の見えにくい人に配慮していると聞きました。また、自動販売機にも、1つ1つの商品名が点字で打たれていました。盲学校の中だけでなく、町中の色々な場所に、目の見えにくい人への配慮が増えて、少しでも障がいのある人たちが生活しやすい社会にしていきたいと思いました。

★ 初めての体験ばかりで、体験してみないと分からないことがたくさんあると知りました。是非、また行きたいです。そして、もっと多くの人に体験して欲しいです。